

第37回

住生活月間功勞者表彰名簿

令和7年10月

国土交通省住宅局

目 次

国土交通大臣表彰（個人）・・・・・・・・・・	1
国土交通大臣表彰（団体）・・・・・・・・・・	1 0
住宅局長表彰（個人）・・・・・・・・・・	1 3
住宅局長表彰（団体）・・・・・・・・・・	1 6

国土交通大臣表彰（個人）

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
おぎはら つくも 荻原 白 (75歳)	(株)宮本忠長建築設計事務所 顧問	(公社)長野県建築士会 名誉会長	<p>多年にわたり建築事業に従事し、「地域に根差した建築設計活動」の理念のもと、地域の観光拠点施設などの民間プロジェクトのほか、武道館や自治体庁舎などの公共施設の建築設計も幅広く手掛け、地域の歴史・景観・文化・自然などの特性を活かした建築設計を通じて、地域社会の発展と建築技術の向上に貢献した。</p> <p>また、関係団体の役員として、建築士としての技能と知識・経験を活かした地域貢献活動に精力的に取り組むとともに、令和元年10月の台風19号(令和元年東日本台風)による未曾有の浸水被害の際には、建築関係団体で構成する建築相談連絡会の先頭に立ち、被災者の多様な相談に対し、現地でワンストップサービスを提供する体制を構築して被災者支援に尽力するなど、業界の発展に貢献した。</p>
かとう ゆたか 加藤 豊 (72歳)	第一ハウジング(株) 会長	(公財)日本賃貸住宅管理協会 理事	<p>多年にわたり賃貸住宅管理業に従事し、契約内容等の丁寧な説明、入居後のきめ細やかなフォローを行うことにより管理物件での各種トラブルの未然防止に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員等として、当時、業務の定義や基準が明確ではなかった賃貸住宅管理業務の分類・可視化に取り組み、令和3年の賃貸住宅管理法施行時には、管理業務を87に項目化し、これらをまとめた『賃貸住宅管理業務セルフCheckBook』を作成した。これにより、各社が自らの業務を確認・見直す際の指針とされ業界全体の質の向上が図られるとともに、管理業者が家主に対して提案営業する際にも、金額だけではなく業務の質・内容で比較提案できるようになるなど、業界の健全な発展に寄与した。</p>

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
きしもと けいじ 岸本 恵司 (72 歳)	一級建築士事務所 宝南 設計 代表	(一社) 兵庫県建築士事務所協会 副会長	<p>多年にわたり建築事業に従事し、主に建築設計・監理業務に精励するなかで、地域の特性に寄り添った建築設計を心掛け、民間建築物のほか、地域の重要な交流の場となる公民館などの公共建築物まで幅広く手掛け、地域社会の発展と建築技術の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、建築士等を対象とした阪神・淡路大震災 25 年記念事業において、会場レイアウト図の作成や、一般企業への耐震改修工法の展示募集などの実施運営に精力的に取り組んだほか、建設事業をマネジメントする CM(コンストラクション・マネジメント)方式の役割や機能の理解力向上を図るためのセミナーを他団体と合同で開催し、建築士等の育成や技術力の向上に尽力するなど、業界の発展に貢献した。</p>
こやま かつひろ 小山 勝弘 (55 歳)	大和ハウス工業 (株) 東京本社ビジネス・ソリューション本部 執行役員 環境エネルギー事業本部長	元 (一社) プレハブ建築協会 住宅部会環境分科会代表幹事	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、住宅・建設業界では世界で初めて気候変動対策に関する 3 つの代表的な国際イニシアティブ (RE100 等) への加盟を実現するとともに、同業他社への参加を促し、現在では大手住宅メーカーの多くが RE100 に参加を果たすなど、業界全体の環境活動の底上げに貢献した。</p> <p>また、関係団体の役員として、令和 3 年 10 月に閣議決定された「カーボンニュートラル行動計画」等の策定を主導し、経済産業省の会議において成果・課題の報告や意見交換を行うなど脱炭素社会の実現に尽力した。</p> <p>さらに業界全体の統一的なルールとして「居住段階 CO2 排出量算定ツール」などのガイドラインやツールをとりまとめるなど、環境分野における住宅・建築行政の推進に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
さいとう ひろこ 齊藤 広子 (65 歳)	横浜市立大学 国際教養 学部 教授	(公財) マンション管理センター 評議員	<p>多年にわたりマンションの管理等に係る調査研究に精励し、マンションの管理が市場において適正に評価される仕組みや、外部管理者方式の実態等、今日のマンション政策上の重要な課題について先駆的かつ実践的な研究を行い、学会等で高い評価を受けている。</p> <p>また、調査研究にとどまらず、マンションの管理等に関する幅広い知見に基づき、新聞、雑誌、WEB メディア等への寄稿や、国・地方公共団体等が開催するセミナー・シンポジウムでの講演等を通じたマンション管理組合・区分所有者に対するマンションの適正な管理の実現に向けた周知啓発にも精力的に取り組み、これらの活動を通じ、国民の住意識の向上に貢献した。</p>
さわぐち つかさ 澤口 司 (61 歳)	(株) スイコー 代表取締役	日本木造住宅耐震補強事業者協同 組合 理事	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、主に戸建て住宅のリフォームを手がける中で、自社で耐震診断・設計・改修を行える体制を構築し、宮城県内で 700 件を超える耐震診断を実施するなど戸建て住宅の耐震化に貢献した。</p> <p>また、関係団体の役員等として団体の内外でリフォームを中心に研修会や講演を多数実施し自身のノウハウを広く提供するとともに、「リフォームで生活向上プロジェクト」にて 10 年間で延べ 100 を超えるイベントを開催するなど、業界の発展に貢献した。</p> <p>さらに消費者に安心してリフォームを実施していただけるよう、団体内でリフォーム瑕疵保険の付保実績を評価する表彰制度を企画し、「リフォーム瑕疵保険推進キャンペーン」としてこれまでに 7 回のイベントが開催されるなど、制度の普及に貢献した。</p>

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
すずき のりお 鈴木 徳男 (66歳)	(有) オーエッチエー 取締役	全国建設労働組合総連合 中央執行委員	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、地域に根ざした電気工事士として電気設備、空調設備、給排水ガス設備の設計・施工・保守等の業務に精励した。</p> <p>また、関係団体の役員として、住宅補修など工務店の地域奉仕活動を先導するとともに、消費者へのリフォーム・耐震化推進活動に取り組み、防災減災に関する体験ができるイベントを企画するなど地域工務店業界の普及啓発に貢献した。</p> <p>さらに、令和元年の房総半島台風では地元団体の委員長として全国から支援に集まった職人の陣頭指揮をとって応急修理活動に尽力し、その他一連の災害においても応急仮設木造住宅建設のために地元の職人に協力を呼びかけて被災地に派遣するなど業界の発展に貢献した。</p>
すずき はるゆき 鈴木 晴之 (58歳)	(株) ぐらし工房大和 代表取締役	(一社) JBN・全国工務店協会 理事	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、自然素材を使った高気密高断熱住宅の設計施工等業務に精励するとともに、関係団体が主催する断熱施工研修会の講師を務め、高断熱住宅の普及に尽力した。</p> <p>また、地域工務店の団体が存在しなかった東京都において、氏自ら関係団体を設立し、毎月省エネ住宅等の研修会を企画するなど、業界の発展及び省エネ住宅の普及に尽力した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として、地域工務店が性能向上リフォームの担い手となるよう、特に知識と経験が必要な「耐震リフォーム」と「省エネリフォーム」の同時施工に必要なマニュアル作成並びに研修会の開催を主導し、多くの工務店で耐震及び断熱リフォームの同時施工を可能にする等、業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
たかだ みつお 高田 光雄 (74 歳)	京都大学 名誉教授	元（一社）京都府建築士会 会長	<p>多年にわたり教育研究者として住まい・まちづくりに関する研究に携わるなかで、複数の都市型集合住宅プロジェクトにおいてスケルトン・インフィル方式を導入し、持続可能な社会に対応した都市型住宅の推進に寄与したほか、集合住宅のリフォーム実験において、家族構成やライフステージの多様化に対応する柔軟な住まいのあり方を提示し、将来の変化にも対応可能な居住空間の実現に寄与するなど、建築技術や住環境の質の向上に貢献した。</p> <p>また、関係団体の役員として団体の発展に寄与したほか、建築士のための木造設計セミナーやSDGsに関する連続講座の開催により建築士の育成・指導に尽力した。さらに、SNSを活用した情報発信の強化、行政や関係団体とのネットワーク強化に精力的に取り組むなど、住意識の向上と住宅・建築行政の推進に貢献した。</p>
たてやま せいや 立山 誠也 (64 歳)	(株)立山建設 代表取締役	(一社) KKN 会長	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、木材をふんだんに使用した自然素材の家づくりや高気密・高断熱住宅の取り組みを進めるとともに、その成果を地域工務店に還元するなど地域全体での省エネ住宅や長期優良住宅の普及に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、国や地方行政が行う住宅関連の施策やそれに伴う業界の動きなどをいち早く情報収集して説明会や講演会を実施するとともに、技術力向上を目的とした説明会や講演会、技能講習を実施することで地域工務店の意識向上や技術向上に尽力した。</p> <p>さらに、令和2年7月豪雨では被災地の大工・工務店が一丸となって被災地支援に取り組む中で会員工務店との調整や支援サポートを行い、612戸の応急仮設木造住宅を建設するなど、業界の発展に貢献した。</p>

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
とうかいりん まつお 東海林 松男 (76歳)	丸七建設(株) 代表取締役会長	(一社)山形県建築協会 理事	<p>多年にわたり建築事業に従事し、豊富な湧湯量という温泉地の特性を活かした温泉浴場併設の高齢者健康福祉施設や、災害時の避難場所としての防災機能を備えた地域交流・活性化センターの施工を手掛けるなど、地域社会の発展と建築技術の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、建築専門業者団体で構成する意見交換会を開催し、適正価格による受注や技術者育成など県内の建築業者が抱える課題の解決に向けて精力的に取り組んだほか、新築住宅瑕疵保険の会員割引制度の導入、機関誌等を通じた関係法令に関する改正内容の周知、県内外の現場見学会を通じた後進の育成・指導に尽力するなど、業界の発展に貢献した。</p>
とくなが たかひろ 徳永 崇大 (57歳)	徳永建築事務所 所長	(一社)鹿児島県建築士事務所協会 常務理事	<p>多年にわたり建築事業に従事し、数多くの個人住宅を設計・工事監理したほか、病院などの公共施設も手掛けるなど、地域社会の発展と建築技術の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、設計製図に関する学生向け講師や工業高校生のインターンシップ受け入れ活動に精力的に取り組むことで後進の育成・指導に尽力したほか、建築士事務所が担う社会活動等を広く消費者に周知する活動(キャンペーン事業)において、来場者の伸び悩みに苦慮していた従来の展示型から消費者参加型イベントへの転換を図り、「模擬上棟式」や「親子で楽しむ制作教室」などの参加型企画を通じて、多くの来場者の注意識の向上に尽力するなど、業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<p>ひろえ まさずみ 廣江 正純 (79 歳)</p>	<p>正純建築工房 代表</p>	<p>元(一社)岐阜県建築士事務所協会 副会長</p>	<p>多年にわたり建築事業に従事し、主に構造設計・意匠設計業務に奨励するなかで、安全・安心に利用できる良質な建築物の設計を心掛け、個人住宅や民間社屋、老人保健施設や公民館など、民間建築物から公共建築物まで幅広く手掛け、地域社会の発展と建築物の質の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として団体の発展に寄与したほか、木造住宅耐震診断事業の審査に 15 年以上携わり、延べ 693 件の審査を通じて、耐震診断相談士の知識と質の向上に尽力するとともに、改修事例や各種補助制度をまとめた木造住宅耐震改修事例集の作成、耐震診断相談士向けの講習会や一般市民向けの建築相談に精力的に取り組むなど、業界の発展に貢献した。</p>
<p>ほんだ あきら 本田 明 (68 歳)</p>	<p>(有) ほんだ建築 取締役</p>	<p>(一社) 滋賀県建築士事務所協会 理事</p>	<p>多年にわたり建築事業に従事し、地域の環境条件に適した設計を心掛けながら、木造建築を中心に、住宅や神社、介護施設などの民間建築物の設計監理を幅広く手掛け、文化財の復元の際には、現存する部材を有効活用しつつ、必要となる部材の産地を厳選して当時の様子を再現するなど、地域社会の発展と建築技術の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、「創立 30 周年記念事業」記念誌の製作をはじめとした各種広報活動に精力的に取り組むことで、住意識の向上や団体の発展に寄与した。さらに、BIM 講習会や建築士事務所のトラブル予防講習会などの企画運営を通じた建築士の技術力向上と後進の育成・指導、滋賀県独自の気候風土適応住宅基準の策定に尽力するなど、業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
みいしよ きよのり 三井所 清典 (86 歳)	(株)アルセツド建築研究所 代表取締役社長	(公社) 日本建築士会連合会 名誉会長	<p>多年にわたり建築事業に従事し、地方における景観・歴史まちづくりのほか、地域の気候・風土に適合した地域型住宅や被災地における復興住宅の建設、大規模木造建築プロジェクトへの参画など、民間建築物から公共建築物まで数多くの建築設計・工事監理を幅広く手掛け、地域社会の発展と建築技術の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、自然災害による被災住民の住宅再建に精力的に取り組んだほか、団体内に6つの「まちづくり部会」(景観、防災、歴史、街中、福祉、木)を新設し、まちなみの景観保全や地域自治体との事前防災協定の締結に尽力するとともに、空き家対策や歴史的建築物の修復・保存・活用に長けた専門家(ヘリテージマネージャー)の養成に尽力するなど、業界の発展に貢献した。</p>
もり みきはる 森 幹治 (66 歳)	鳳建設(株) 取締役会長	(一社) JBN・全国工務店協会 理事	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、自然エネルギーを活用して快適な居住空間を実現するパッシブハウスの設計施工や地域工務店への普及等に精励した。</p> <p>また、関係団体の役員として、住宅営業用のマナー本を作成し、多くの会員工務店で新人研修用の教材として使用されるとともに、自らも新入社員研修会の講師を務めて建設業界のやりがいを伝えるなど、地域工務店の接客サービスの向上や、離職率の低下に貢献した。</p> <p>さらに、既存住宅ストックの活用に向けた方策を検討するための委員会を立ち上げ、地域工務店に維持管理の必要性や実施方法を伝えるためのマニュアルや予算に合った維持管理計画を簡易に作成できる計画表を作成・周知するなど業界の発展に貢献した。</p>

国土交通大臣表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<p>のぼりべつし 北海道登別市</p>	<p>市長 おがさわら はるいち 小笠原 春一</p>	<p>公営住宅整備事業（建替） 「千代の台団地」 ・令和元年度～令和4年度 ・4棟68戸 RC造4階、木造平屋建て</p>	<p>本団地は、高齢社会を見据え高齢者を含む多世代が住みやすいEV付き中層住棟に加え、子育て世帯向けの住戸仕様を採用した平屋建て住棟が配置されている。</p> <p>また、福祉部局と連携し建替余剰地に民設民営の認定こども園を誘致するとともに、団地中央に集会所・広場を配置し、団地内の子育て世帯等の入居者のほか、団地外の地域住民がゆるやかに交流できる共用空間が整備されている。団地内外の多世代が集まりやすい環境を整えることで、地域の見守りや支え合いを促進し、誰もが安心して暮らせる持続的なコミュニティ形成の向上に貢献した。</p>
<p>としまく 東京都豊島区</p>	<p>区長 たかぎわ みゆき 高際</p>	<p>全国に先駆けたマンション適正管理への取組 豊島区マンション管理推進条例</p>	<p>平成25年3月に策定された「豊島区マンション管理推進条例」において、区内の全分譲マンションを対象として管理状況の届出を義務化し、条例に基づく分譲マンションの管理状況の届出制度として全国の先駆けとなった。</p> <p>また、届出がなされていないマンションや管理不全の兆候があるマンションに対し、区職員とマンション管理士等の専門家をプッシュ型で派遣し、管理の適正化を促す取組を平成27年度から開始し、令和6年度末までに延べ1,000件を超えるマンションに対してこの取組を実施するなど、届出情報等に基づいた管理組合への支援を強力に推進している。</p> <p>これらの取組は他の地方公共団体においても参考とされており、住宅行政の推進に貢献した。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<p>とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 マンションサポート ネット</p> <p>きょうと 京都グランドハイツ かんりくみあい 管理組合</p>	<p>理事長 さとう たけし 佐藤 武</p> <p>理事長 こんどう かずお 近藤 和夫</p>	<p>長年にわたるマンション適正管理 化への取組</p>	<p>かつて管理不全状態にあり、地方公共団体から要支援マンションに分類されていた「京都グランドハイツ」において、同マンション管理組合が NPO 法人マンションサポートネットによる共用部分の管理規約の明確化、修繕積立金等の区分経理導入に伴う会計システムの見直し等の専門的な支援、および外部役員の派遣による管理組合運営の支援を受けながら、管理不全状態からの脱却に取り組み、さらには、同マンション管理組合の主体的な取組として「京都市分譲マンション管理計画認定」の申請・認定取得に至った。</p> <p>この事例は、全国の高経年マンションにおける管理適正化に向けた取組の模範を示すものであり、住意識の向上に功績があった。</p>

住宅局長表彰（個人）

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<p>いけお たく 池尾 拓</p> <p>(43 歳)</p>	<p>(株) 住幸房 代表取締役</p>	<p>(一財) 住宅産業研修財団 理事</p>	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、地域に根ざした大工・工務店として伝統木造構法に用いられる大工技能を駆使し、天然乾燥木材等の自然素材を使用したサステナブルな住まいづくりに精励した。</p> <p>また、関係団体の役員として、団体が創設した大工育成プログラム「大工志塾」の運営に関与し、使用する大工道具、テキスト、研修課題等を監修するとともに、自らも講師を務めるなど、大工の育成に貢献した。</p> <p>さらに、様々なイベントで担い手育成に関する講演を行うとともに、地元の大学で講師として木造建築の指導を行うなど、大工の担い手の確保のための取組にも尽力した。</p>
<p>おおた ともふみ 大田 倫史</p> <p>(50 歳)</p>	<p>住友不動産ハウジング (株) 技術本部工務部 新築そっくりさん技術センター長</p>	<p>(一社) 日本ツーバイフォー建築 協会 技術推進委員会審議委員</p>	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、高断熱リフォームの開発・普及等の業務に精励した。</p> <p>また、関係団体の委員として、既存ストックの活用に向けた取組を推進し、会員企業のサービスの品質向上や安全性の確保等に貢献した。特にツーバイフォー住宅のリフォームやメンテナンスについて、事業者向けに工事の留意点をまとめたマニュアルを作成し、消費者向けにリフォームの実例をまとめた実例集を作成するなど、既存ストックの長寿命化に関して技術力や意識の向上に貢献した。</p> <p>さらに、これまで新築戸建を対象として実施していた技術セミナーについて、省エネリフォームの企画を立ち上げるなど CO2 削減に資するリフォームの普及に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
はら のぼる 原 昇 (72 歳)	(公財) マンション管理センター 管理情報部参与兼出版部参与	ー	<p>多年にわたりマンション管理の適正化に関する業務に従事し、無料相談による指導・助言や情報及び資料の提供による周知啓発業務に精励した。</p> <p>とりわけ、マンション管理センターが運営する管理組合向けの会員制ウェブサイト「マンション管理サポートネット」において、利用者の目線に立ち、相談事例に基づく Q&A・事例解説等を数多く作成し、マンションの管理に関するトラブルの未然防止・解決に寄与してきた。</p> <p>また、管理組合役員等を主な対象として地方公共団体と共同して開催している「マンション管理セミナー」の講師も数多く務めるなど、マンションの管理の適正化を推進し、ひいては国民の住意識及び住まい方の向上に貢献した。</p>
よしむら おさむ 吉村 修 (76 歳)	ヨシムラ 社長	元全国建設労働組合総連合 中央執行委員	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、地域に根ざしたサッシ店として業務に精励した。</p> <p>また、関係団体の役員として、工務店の地域奉仕活動を先導し、自らも地元において、木工教室を中心とした技術指導や保育園舎の無料修理、住宅相談等に尽力され地域工務店業界の普及啓発に貢献した。</p> <p>さらに、応急仮設木造住宅に関する実践的な実習の開催にあたって中心的な役割を果たし、平成 28 年の熊本地震以降、多くの被災地に応急仮設住宅建設のための大工を派遣するとともに、地元団体の委員長として山口県と災害時における住宅の応急修理に関する協定書を締結するなど、業界の発展に貢献した。</p>

住宅局長表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<small>しもかわちょう</small> 北海道下川町	町長 <small>たむら やすし</small> 田村 泰司	公営住宅整備事業（建替） 「元町団地」 ・令和元年度～令和5年度 ・4棟16戸 木造2階、木造平屋建て	<p>本団地は、公営住宅団地の建替に際し、町への移住・定住者等の受け皿として一部住戸に地域優良賃貸住宅を導入することで、高齢者世帯と若者世帯がともに暮し、支え合い・助け合いのコミュニティを育むことができる住環境が整備されている。</p> <p>また、住棟や住戸内の計画については、積雪地域の気候風土や暮らしに適した仕様を採用するとともに、住棟の建替に使用する材料の90%以上を下川町産認証材とするなど、地域の産業振興の活性化にも寄与した。</p>